

◇東京工業大学 教員公募◇

公募案内（物質理工学院材料系・教授）

所属	物質理工学院
職名	教授
人数	1名
専門分野	材料化学分野 特に、電気化学、熱力学を基礎とした構造材料、機能材料の表面・界面工学分野
職務内容	(1) 物質理工学院材料系・材料コースの上記専門分野に関する学士課程および大学院課程の講義（日本語および英語）。 (2) 上記専門分野の研究、ならびに学士課程学生および大学院学生への研究指導。 (3) その他、大学・学院・系等の運営に必要な業務。
応募資格	(1) 博士の学位を有する方 (2) 上記職務内容に記載された、学士課程、および大学院課程の講義（英語による講義を含む）を担当できること。 (3) 上記職務内容に記載された、学士課程学生および大学院学生への研究指導（英語による指導を含む）を担当できること。 (4) 上記専門分野において国際的に顕著な研究実績があること。 (5) 上記専門分野を先導し、産学連携を推進する意欲があること。 (6) 物質理工学院の組織運営に積極的に参画する意欲があること。
勤務予定地	大岡山キャンパス（最寄り駅：大岡山）
勤務時間等	裁量労働制（みなし勤務時間：1日7時間45分、週38時間45分）
任期	任期無し（東京工業大学の定年は65歳）
試用期間	6ヶ月
給与	新年俸制導入前：月給制（本学職員賃金規則による。） 新年俸制導入後：新年俸制へ切り替え ※文科省作成の「国立大学法人等人事給与マネジメント改革に関するガイドライン」に基づき、本学の新年俸制を整備予定。 ※他の国立大学法人等において「年俸制」を適用されていた者（承継職員）は、現行の「年俸制」（本学年俸制適用職員賃金規則による。）を適用することとする。
社会保険等	厚生年金、共済（短期）、雇用保険、労災保険
雇用主	国立大学法人東京工業大学長
着任予定	令和3年4月1日以降、できるだけ早い時期

応募締切	令和2年10月16日(金)必着
選考方法	書類審査ならびに面接。 書類選考の後、面接、講演あるいは模擬講義(英語)等をお願いする場合があります。面接等に伴う旅費等の経費は自己負担でお願いします。
応募書類	<p>(1) 履歴書(年齢、国籍、高卒以上の学歴、職歴、住所、電話番号、電子メールアドレス、写真添付)</p> <p>(2) 業績リスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研究業績リスト(①原著論文、②著書、③総説・解説、④招待講演、⑤特許、⑥原著論文の総引用数と ResearcherID (http://www.researcherid.com)におけるh-indexならびにID番号(*応募者は自身の業績を予め ResearcherID と Google Scholar の両方に登録のこと) ・ 受賞ならびに特筆すべき事項 <p>(3) 主要論文5編以内の別刷(コピー可)</p> <p>(4) 競争的資金、外部研究資金の獲得実績(科学研究費補助金、受託研究費、企業との共同研究費、その他の競争的資金毎に分類し、研究期間、研究費総額、代表でない場合は分担額を明記したもの)</p> <p>(5) 研究に関する実績ならびに着任後の研究構想(書式任意、A4用紙3ページ程度)</p> <p>(6) 教育に関する実績および着任後の抱負(書式任意、A4用紙2ページ程度)</p> <p>(7) 社会活動(学会活動における役職を含む)に関する実績</p> <p>(8) 参考意見を伺える方4名(内少なくとも2名は海外)の氏名・所属・連絡先(住所、電話番号、電子メールアドレス)</p> <p>(9) 指定するエクセルの応募者データシートに情報を入力したファイル(エクセルファイルは下のページよりダウンロードしてください) 応募者情報ファイル</p>
書類提出方法	<p>提出書類として、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 上記(1)~(8)の印刷書類(A4用紙)1部 2. 上記(1)~(8)の電子データ(PDF((4)以外))および(9)のエクセルファイル((4)を含む)が書き込まれたCD-ROMまたはUSBメモリ(氏名を明記) <p>を、封筒に「物質理工学院材料系 教授応募書類在中」と朱書きした上、簡易書留にて送付して下さい。</p> <p>Email等での電子受付は行っておりません。</p>
書類送付先	〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1 S8-25 東京工業大学 物質理工学院 材料系事務室
問合せ先	所属：物質理工学院材料系 氏名：史 蹟 教授 連絡先 E-mail: shi.j.aa@m.titech.ac.jp

その他	<p>(1) 応募書類等の返却はしません。応募書類に含まれる個人情報 は国立大学法人東京工業大学の定めに従い、本人事選考にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。</p> <p>(2) 東京工業大学では、多彩な人材を確保し、大学力・組織力を高めるため、全ての研究分野において外国人や女性の参画する均等な機会を確保します。</p> <p>(3) その他公募に関する事項は下記ページをご参照ください。 http://www.hyoka.koho.titech.ac.jp/eprd/recently/koubo/koubo.php</p>
-----	---